

(2) 平成25年度事務事業評価で改善指示のあった事業

No.	部局	課名	事業名	25年度最終評価結果	25年度事務事業評価での指示事項	左への対応状況	対応内容 (実施していない理由)	事務局会議による評価 【指示事項・意見】
1	環境部	環境都市推進課	ごみ集積所巡回事業	執行方法の見直し	・不適正排出の状況を踏まえ、事業内容を見直すこと	実施済み	効率的な調査・指導を実施するため、巡回する地区と班編制を行った。また、巡回職員による、事業系ごみの減量を目的とした総合環境センターにおける一般廃棄物収集運搬車両の展開検査を新たな事業として取り入れた。	指摘事項に対応済みと認める 【将来的な外部委託も検討すること】
2	環境部	環境都市推進課	生ごみ減量促進事業	縮小	・コンポスター補助申請件数の減少を踏まえ、他の減量方策を検討すること	実施済み	平成24年度から年間2,000基相当の補助を行ってきたが、26年度は500基に縮小した。また、EMバケツやダンボールを活用した生ごみ堆肥づくり講座を従前は環境部庁舎のみで開催していたが、各市民サービスセンター（河辺・雄和除く）で開催し、参加者の拡充を図った。	指摘事項に対応済みと認める
3	農林部	農業農村振興課	稲作・大豆生産振興事業	執行方法の見直し	・JA等との事業の重複を整理すること	実施済み	稲作・大豆の栽培技術振興に関しては、JAが実施していることから、カメムシ等病害虫防除対策や稲わら・もみ殻の有効利用促進に向けた焼却防止等に重点を置いた事業として実施した。	指摘事項に対応済みと認める
4	農林部	農地森林整備課	森林管理長期委託制度導入調査経費	執行方法の見直し	・国の制度なども活用し、事業の成立に向けた見直しを図ること	実施済み	平成25年度で事業を終了した。	指摘事項に対応済みと認める